平成 30 年度地域政策研究センターの体制について

研究審査･評価委員会
【研究課題の審査・採択・評価】

審査・評価

地政研運営会議

センター長
（渋谷晃太郎）

コーディネーター
（上野山英克）

特任教員
（植田眞弘、齋藤俊明）

事務局職員
(研究･地域連携室産学公連携担当)

コーディネート機能

- 地域課題の発掘
- 専門的教員の探索
- 地域課題と研究シーズのマッチング
- 研究プロジェクトの創出･推進
- 研究成果の実装支援
- 地域課題解決を担う人材の育成

企画･連絡調整

連携･協力

- プロジェクト推進のための連絡調整
- プロジェクト間の連携、外部資金獲得の可能性検討

■調査･研究体制

1．震災復興研究部門　（部門長　小川晃子）

東日本大震災津波の被災地、被災者のニーズに対応した諸課題を調査研究する部門

2．地域社会研究部門　（部門長　新田義修）

住民、環境、文化、歴史、観光、健康、福祉などの観点から地域がかかえている長期的･構造的な諸問題を調査研究する部門

3．地域マネジメント研究部門　（部門長　植田眞弘）

行政課題に対応した「まちづくり･地域づくり」を法、制度、政策などの観点から調査研究する部門

① 地方創生支援チーム　（リーダー　植田眞弘、サブリーダー　新田義修、千葉実）
② 盛岡市まちづくり研究所　（所長　倉原宗孝）

プロジェクト研究活動

- 地域協働研究の実施
- 学外資金を活用した研究プロジェクトの推進
- 研究成果の地域還元

※3 つの研究部門は、センターが推進する研究の方向性を整理するもの

調査･研究